カラスバト

【県内生息地】甑島・三島・種子島・屋久島・口永良部島・宇治群島・草垣群島・トカラ列島・奄美諸島（地域を定めず指定）
【種　　別】国指定天然記念物
【指定年月日】昭和 46 年５月 19 日

全長約 40cm でキジバトより大きく，ほぼ全身真っ黒く見える。くびから胸にかけては緑色の金属光沢があり，足は赤い。

よく茂った照葉樹林内に生息し，果実や花芽などを食べる。「ウッウー，ウッウー，グルルルー」と牛に似た声で鳴くため，牛バトと呼んでいる地方もある。

本州中部以南の諸島に留鳥として生息している。本県では甑島，三島，種子島，屋久島，口永良部島，宇治・草垣群島，トカラ列島，奄美諸島などに生息しているが，県本土での観察記録はごくまれである。